

介護事業所でのクラスターの発生について（第1報）

令和3年2月1日（月）、本市内の介護事業所において、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・1月22日（金）、介護事業所の職員1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・このため、1月23日（土）以降、患者と接触の可能性のあった職員49名及び利用者等20名について、PCR検査を順次実施したところ、1月25日（月）までに職員1名及び利用者1名の陽性が確認されました。
- ・また、前記検査で陰性であった職員1名及び利用者1名が体調不良等のため、PCR検査を実施したところ、2月1日（月）までに両名の陽性が確認されました。
 - 1月23日結果判明：1名（1月24日公表）
 - 1月24日結果判明：1名（1月25日公表）
 - 1月25日結果判明：1名（1月26日公表）
 - 1月31日結果判明：1名（2月1日公表）
 - 2月1日結果判明：1名（2月3日公表）
- ・職員のうち1名は、宿泊施設で療養し、利用者のうち1名は、感染症指定医療機関等に入院しています。また、職員2名及び利用者1名は療養を終了しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	40代	50代	80代	90代	計
職員	2	1※	—	—	3
利用者	—	—	1	1	2
計	2	1	1	1	5

※：市外在住者のため、本市患者に含めない。

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症または症状なし